



2025年7月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 大 光
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 金 森 武
(コード番号：3160 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 秋 山 大 介
管 理 本 部 長 兼 総 務 部 長
(TEL. 0584-89-7777)

配当方針の変更（累進配当・DOE指標の導入）に関するお知らせ

当社は、2025年7月14日開催の取締役会において、配当方針の変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更

(1) 変更の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を最重要課題の一つと考え、2010年5月期以降、一度も減配することなく、安定的・累進的に配当を行ってまいりました。

今後この姿勢の継続をより明確にするため、「累進配当」を継続することを方針に明記するとともに、単年度の業績の影響を受けにくく、株主資本に対してどの程度の割合を配当として還元しているのかを表す指標である「連結株主資本配当率（DOE）3.0%以上」の目標設定を定めることで、資本効率を意識した株主還元の充実を図るため、配当方針を変更いたします。

※ 累進配当とは、原則として減配せず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策

※ 連結株主資本配当率（DOE）＝（年間配当額÷期中平均連結株主資本）×100

(2) 変更内容

(変更前)

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題のひとつとして認識しており、中長期的な企業価値の増大が利益還元の最大の源泉になるものと考えております。

配当政策につきましては、将来の企業価値の増大に向けた事業展開のための内部留保を図るとともに、当社の財務状況、収益動向及び配当性向等を総合的に判断しつつ、継続的かつ安定的な配当を年2回行うことを基本的な方針としております。

(変更後)

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題のひとつとして認識しており、中長期的な企業価値の増大が利益還元の最大の源泉になるものと考えております。

配当政策につきましては、将来の企業価値の増大に向けた事業展開のための内部留保を図るとともに、当社の財務状況、収益動向及び配当性向等を総合的に判断しつつ、累進配当を基本とし、連結株主資本配当率（DOE）3.0%以上を目安として、継続的かつ安定的な配当を年2回行うことを基本的な方針としております。

(3) 変更の時期

2025年5月期の期末配当から適用いたします。

以 上